

CERAFLOUR 920

版番号 1.0

1 / 9

改訂日: 2014/04/22

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: CERAFLOUR 920
用途	: ワックス添加剤
供給者情報	
供給者の会社名称	: ビックケミー・ジャパン株式会社
住所	: 東京都新宿区市谷本村町3-29
電話番号	: 03-6457-5501
FAX番号	: 03-6457-5502
電子メールアドレス	: GHS.BYK@altana.com
緊急連絡電話番号	: East/South East Asia +65 3158 1074

2. 危険有害性の要約

GHS分類

呼吸器感作性	: 区分1
皮膚感作性	: 区分1
発がん性	: 区分1A

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報

: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ
発がんのおそれ

注意書き

: **安全対策:**
使用前に取扱説明書を入手すること。
全ての安全注意事項を読み、理解するまで取り扱わないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
(換気が不十分な場合)呼吸用保護具を着用すること。
応急措置:
皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
特別な治療が必要である(このラベルの補足的な応急処置の説明を参照)。
皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

CERAFLOUR 920

版番号 1.0

2 / 9

改訂日: 2014/04/22

保管:

施錠して保管すること。

廃棄:

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非常事態の概要 : 情報無し。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : Urea-aldehyde resin

危険有害成分

化学名	CAS番号	濃度又は濃度範囲 [%]
ホルムアルデヒド	50-00-0	0.49

4. 応急措置一般的アドバイス : 危険域から避難させる。
この安全データシートを担当医に見せる。
被災者を一人にしない。吸入した場合 : 直ちに医師に連絡する。
意識がない場合は、安静にし、医師の指示を受ける。

皮膚に付着した場合 : 皮膚に付いた場合、水で十分にすすぐ。

眼に入った場合 : 予防措置として、水で眼を洗浄する。
コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
洗浄中は眼を大きく開ける。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。飲み込んだ場合 : 直ちに吐かせ、医師に連絡する。
気道を確保する。
ミルクやアルコール飲料を与えない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。**5. 火災時の措置**

CERAFLOUR 920

版番号 1.0

3 / 9

改訂日: 2014/04/22

-
- 使ってはならない消火剤 : 大量の水噴霧
- 特有の消火方法 : 化学物質の火災に対する標準手順。
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
粉塵の発生を避ける。
粉塵を吸い込まないよう留意。
十分に換気する。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 安全取扱注意事項 : 吸入性粉じんが発生しないように留意する。
蒸気/粉塵を吸い込まない。
曝露を避ける－使用前に特別指示を受ける。
皮膚や眼への接触を避けること。
個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
作業室の換気や排気を十分に行う。
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。
皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼吸器疾患を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に従事しないことが望ましい。
- 衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。
使用中は禁煙。
休憩前や終業時には手を洗う。
- 保管
- 安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。
ラベルの予防措置を遵守する。
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

8. ばく露防止及び保護措置

CERAFLOUR 920

版番号 1.0

4 / 9

改訂日: 2014/04/22

成分別作業環境管理濃度/許容濃度

成分	CAS番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	基準
ホルムアルデヒド	50-00-0	OEL-M	0.1 ppm 0.12 mg/m ³	日本産業衛生学会
		詳細情報: 気道感作性物質第2群「人間に対しておそらく感作性があると考えられる物質, 皮膚感作性物質第1群「人間に対して明らかに感作性がある物質, 「第2」に分類される物質は, 証拠が比較的十分な物質で, 疫学研究からの証拠が限定的であるが, 動物実験からの証拠が十分である		
		OEL-C	0.2 ppm 0.24 mg/m ³	日本産業衛生学会
		詳細情報: 気道感作性物質第2群「人間に対しておそらく感作性があると考えられる物質, 皮膚感作性物質第1群「人間に対して明らかに感作性がある物質, 「第2」に分類される物質は, 証拠が比較的十分な物質で, 疫学研究からの証拠が限定的であるが, 動物実験からの証拠が十分である		
		TWA	0.1 ppm	安衛法 (管理濃度)
		C	0.3 ppm	ACGIH
		TWA	0.75 ppm	OSHA Z-1
		STEL	2 ppm	OSHA Z-2

保護具

呼吸用保護具

: 粉塵およびエアゾール形成の場合は、所定のフィルター付呼吸装置を使用する。
総粉塵の濃度が10 mg/m³以上の場所では防塵マスクが推奨される。

手の保護具
備考

: 適切な手袋を着用すること。

眼の保護具

: 純水入りの眼洗浄ボトル
密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

: 微粒子不浸透性保護服
作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 微粉末

色 : 白色

引火点 :
非該当

密度 : 1.47 g/cm³ (20 ° C)

CERAFLOUR 920

版番号 1.0

5 / 9

改訂日: 2014/04/22

溶解度
水溶性 : 非相溶性

10. 安定性及び反応性

反応性 : 指示通り保管/適用すれば分解しない。
化学的安定性 : 指示通り保管/適用すれば分解しない。
危険有害反応可能性 : 指示通り保管/適用すれば分解しない。
粉塵は空気中で爆発性の混合物を生成することがある。
避けるべき条件 : データなし

11. 有害性情報**急性毒性****製品:**

急性経口毒性 : 備考: データなし
急性吸入毒性 : 急性毒性の推定 : > 5 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: (浮遊微粉末) / (煙霧)
方法: 計算による方法
急性経皮毒性 : 急性毒性の推定 : > 2,000 mg/kg
方法: 計算による方法

皮膚腐食性及び皮膚刺激性**製品:**

備考: データなし

備考: 皮膚に刺激/皮膚炎を起すことがある。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性**製品:**

備考: データなし

備考: 製品の粉塵は、眼、皮膚、呼吸器官を刺激することがある。

CERAFLOUR 920

版番号 1.0

6 / 9

改訂日: 2014/04/22

呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品:

備考: データなし

備考: 感作を起こす。

生殖細胞変異原性

データなし

発がん性

データなし

生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性, 単回ばく露

データなし

特定標的臓器毒性, 反復ばく露

データなし

反復投与毒性

製品:

備考: データなし

吸引性呼吸器有害性

データなし

詳細情報

製品:

備考: データなし

備考: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:

魚毒性

: 備考: データなし

残留性・分解性

CERAFLOUR 920

版番号 1.0

7 / 9

改訂日: 2014/04/22

製品:

生分解性 : 備考: データなし

データなし

生体蓄積性**製品:**

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

データなし

他の有害影響

データなし

製品:

生態系に関する追加情報 : データなし

オゾン層への有害性

非該当

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**残余廃棄物 : 廃棄物を下水へ排出してはならない。
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。
認可された廃棄物処理業者へ委託する。汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
未使用製品と同様に処分する。
空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意**国際規制****IATA-DGR**

非危険物

IMDG-Code

非危険物

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

適用外

国内規制

15項を参照。

CERAFLOUR 920

版番号 1.0

8 / 9

改訂日: 2014/04/22

特別の安全対策

非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

非該当

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
ホルムアルデヒド	25

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

がん原性物質

非該当

変異原性の認められた化学物質

非該当

変異原性が認められた化学物質の取扱いについて - 別紙 1: 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第57条の2 (施行令別表第9)

化学名	番号
ホルムアルデヒド	548

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第57条 (施行令第18条)

化学名	番号
ホルムアルデヒド	34

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

CERAFLOUR 920

版番号 1.0

9 / 9

改訂日: 2014/04/22

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法**特定第1種指定化学物質**

化学名	番号
ホルムアルデヒド	411

火薬取締法

非該当

船舶安全法

非該当

航空法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

海洋汚染物質に該当しない

高圧ガス保安法

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報に基づき、当該製品の取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理などを安全に行って頂くために作成されました。記載されている情報はいかなる保証をするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、本SDSのデータはここで指定された物質についてのみ有効で、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。